考えられません。卒業後プロの道に進んだOBや、アマチュアとして仲間とバンドを結成しライブ活動する先輩達、そんな中でユニークなOBのライブ活動やライブハウスを紹介します。

41年卒、萩原祐史氏　C&Wの世界では知らない人はいない。ユニークなMCで数多くのカントリーイベントの司会をこなす。大野義夫とカントリーメイツのベースプレーヤーでもある。

43年卒、杉山智氏　アマチュアではあるがもち前のトークとセンスはお客様の動員数からいってプロもまっ青。バンド名は「町内会」。

44年卒、金平隆氏　実力派で名実とも次の世代のリーダー。3枚のアルバムを出す。

45年卒、石川真紀氏　ジミー時田とマウンテンブレーボーイズのリードギター。

45年卒、マイク伊藤氏　ミズリー州ブランソンで大劇場「ボールドノーバー」の正規メンバー、全米のカントリーファンの人気者。

48年卒荻野義典　金平隆氏の2ndアルバムにスチールギターで参加。

〈OBの演奏が聞けるライブハウス〉

銀座ナッシュビル
TEL（3289）1780

銀座ロッキートップ
TEL（3571）1769

六本木ミスタージェームス
TEL（3405）4733

ありがとう 明治あっての三〇年

大木俊之助（元ジャズ喫茶「響」経営者）

「味一番」で食べ
「人劇」に寄り
「響」へ来る

これ、駿河台っ子の定番コースだそうな。もちろん、食べるのは「いもや」であったり「マクドナルド」「吉野家」になったりするのは、全く差し支えない。〝安く〟〝早く〟でもって〝美味い〟のが御茶の水・神保町界隈の、良いところだもの。

パチンコは、球を弾く、のではなく、穴に入って頂くという慈しみの気持さえあれば、「人劇」では結構、損はしない筈である。

空きっ腹にウーハーのボディ攻撃を、どのくらい耐えられるか、何時間リクエストが待てるか、モダンジャズとは辛抱を意味するのではないだろうか。

《響》と学生バンドの付合は、眉秀でた諸君が、一番初めである。

〝メランコリー・キャッツ〟のE年生がカウンターにバイトで入ったのは、昭和39年に開業して初期の頃――バツラの古橋君とアルトの二瓶君で、性格的にはまるで反対のガレスピーとバーカーだから、愉快ゆかい。

面白いと言うか、不思議なことが起った。

彼等がバイトしてくれている間は、常連は、メランコリーのある明治で、卒業してそのバイトが他大学のビッグバンドになったりすると、今度は、その大学が主流になって明治は寄りつかなくなる。

政権（?）が交代する度に大学のテリトリーが変る。いろんな大学の違うバンドが共棲するのは、難しいのかなあ。

《響》のカウンター中央に鉄製の佛像が置いてある。

いや、佛像と言うのはおかしいかも知れない。〝B・S・S〟のボントロ青田君からインド旅行の土産に貰ったものだから、多分、ヒンドゥー教に由来するものだろう。十五センチほどの像だけれど何となく御利益がありそうな肢体をしている。

あるときあるひとがその像のどこかをこすって（ムニャムニャと念じたのかもよ）「人劇」へ行ったら、大当りをした。

どこかとは――右の掌に乗る小さな球――以来、その部分だけいつも異様に光っている。

昭和60年代初めのB・S・Sにはタローちゃんという名マネージャーがいて、春休みを利用して、初の海外演奏を計画・実行、インドに明治のサウンドを紹介してきたという訳だよ。

平成になって、冷戦融解じゃあないけど、男女のバイトが他大学生なのに、B・S・Sが常連という、響史上、驚くべきかつ喜ばしき現象が続いた。

しかし、大抵、大人数になるからカウンターには座れない。

だから、パチンコ神様を御存知なかったようである。

あなたの心の音楽を大切に♪

多目的音楽スタジオ「エルブール」のご案内

バンド練習，ミニコンサート，パーティー，各種教室等使い方は，貴方次第。
専有面積42㎡（約24畳）収容人員40名

（付帯設備）　グランドピアノ1台，ギターアンプ3台，P.A装置一式，オーディオ装置，キッチンセット，製氷機，椅子，机，冷蔵庫，照明。

特長　飲食物の持ち込み可

多目的スタジオ エルブール

所在地　東京都品川区荏原4－17－19－203
TEL　03(3782)2600　FAX　03(3783)7822
担当（荻野、畑部）1Fコンビニエンスリカーストアー（48年卒・W）

㈲上原商店

代表取締役
上原孝夫
（39年卒・DX・BS）

東京都新宿区百人町2-21-3　TEL(03)3361-2055